

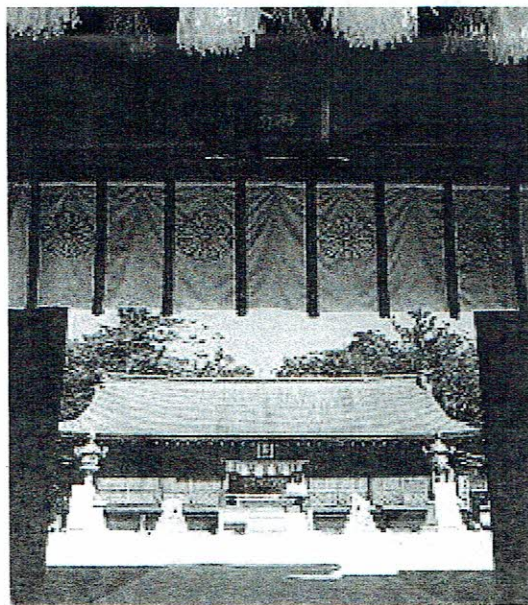


平成27年芦屋ユネスコ世界遺産・地域遺産見学バスツアー 淡路島花紀行

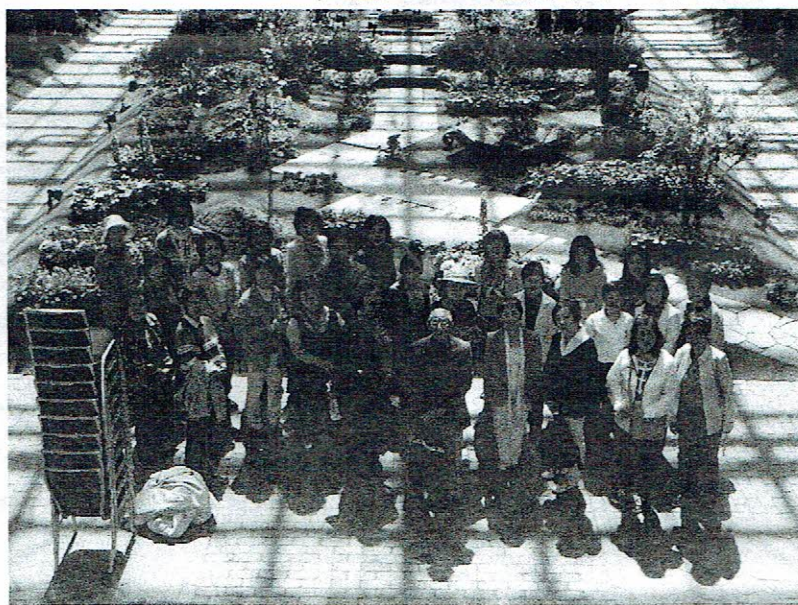
今春の旅はこの日しかないと思われる好天に恵まれた“国生みの里”淡路へ旅しました。明石海峡大橋を渡り淡路島北部丘陵地域の頂上部、標高 298～235m の海に向かってなだらかに広がる高原に一面の花畑が広がる「あわじ花さじき」へと向かい明石海峡・大阪湾を背景に花の大パノラマや眼下に広がる花の絨毯を楽しみました。その後淡路花博2015花みどりフェアの開催されている夢舞台“奇跡の星の植物館”でたくさんのお花を観賞し、広東料理「海華」で中国海南島出身のシェフのスペシャル料理も楽しみました。それから北淡震災記念公園セミナーハウスにて当時の状況を語る語り部の熱弁を拝聴しました。その後西海岸サンセットラインを南下、国生み神話で有名な伊弉諾神宮を参拝後帰路に着きました。

渋滞無しの秘密ルートで芦屋へは1時間で全員無事に到着しました。短時間で行かれる場所ながら海外のリゾートへ行った気分にもなれ、また神話も含め古の昔活躍した人々のお声が聞こえるような気がして不思議な処でもありました。

芦屋ユネスコ協会理事 中川 明



伊弉諾神宮

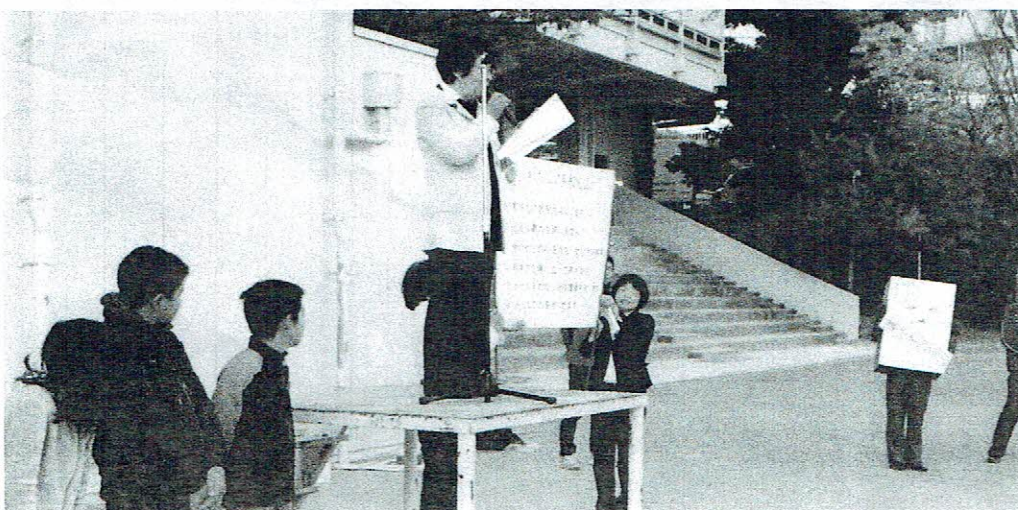


夢舞台 奇跡の星の植物館にて集合写真

朝日ヶ丘小学校の校庭で、朝礼時に、北尾校長先生のご配慮で、書きそんじはがきの贈呈式が行われました。生徒の代表から、塩井副会長に92枚の贈呈がありました。



贈呈式のあとに出前授業をしました。塩井事務局次長と青木理事がパネルや書きそんじはがきを入れる箱を掲げて下さり、ゆるキャラの「書きそんじロー」に扮した松沢理事が生徒の近くまで行ってアピールして、小澤が生徒のみなさんにお礼とユネスコ活動の内容、書きそんじはがきが役に立っていること、今後も協力して欲しいことをお願いして、最後に全員で「平和宣言」を唱和しました。恒松理事が、カメラマンとしていろんな角度から撮影してくださいました。先輩方の長年の活動があって、今、このようにたくさんの協力者が増え



ている事に感動しています。先輩方のご苦勞に感謝しながら、ユネスコの活動理念の浸透を今後とも図っていき、書きそんじはがき回収協力者が増えるように活動が続けていけたら良いなあと思っています。

(文責 小澤千香子)



次代へつなごう「芦屋の未来遺産」 ～芦屋文化の100年リレー②～

現在、未来遺産運動推進委員会では、次代へ伝えたい芦屋の未来遺産に追記するものとして「芦屋市内の指定文化財」を考えています。

第2回目となる今回は、前号で紹介した『国指定文化財(重要文化財)』に引き続き、『国登録有形文化財』＜2件＞・『県指定文化財』＜1件＞についてお知らせしたいと思います。

■市内の「国登録有形文化財」について

市内の『国登録有形文化財』には、次の2件の登録があります。

中山家住宅は、昭和5年に建てられた木造2階建・スペイン瓦葺の建物で、建築面積139㎡。外壁は、クリーム色のモルタル粗面仕上げ。暖炉付の居間や座敷飾りのある和室、茶室を備えています。武田五一が華道師範の施主の好みに応えた住宅で、和洋の意匠を破綻なく融合させた建築物です。

また松濤館は、明治中期から後期にかけて建設された元大阪の12両替屋・逸見銀行の所有建物。それを、昭和5年に松山與兵衛氏が購入し、打出小槌町に移築し美術品等の保管に使われていました。

昭和27年、松山與兵衛氏から市が買収、石造2階建て洋館の内部を改装し、昭和29年から昭和62年まで図書館本館として利用。平成2年12月17日からは、図書館打出分室として利用されています。外観は、イタリアルネサンスのパラッツォ風。ルスチカ仕上げの花崗岩を積み、縦長のアーチ窓を持っています。また「松濤」の文字をデザインした扉、その内側にロマネスク調の木製飾り柱等があり、石垣塀と建築が調和し、地域の重要なシンボリック的存在となり、落ち着いたたたずまいの形成に寄与していることが、登録有形文化財に登録された理由とされています。

市内の登録物件	登録日	所在地等	備考
① 中山家住宅 主屋・表門・塀	H19. 5. 15	三条町	非公開
② 旧松山家住宅 松濤館(市立図書館打出分室)・塀	H21. 1. 8	打出小槌町 15-9	打出分室の開室日に公開

■市内の「県指定文化財」について

市内には、1件の「県指定文化財」があります。

芦屋廃寺は、現在の西山町一帯に存在した古代寺院跡で、明治40年にすでに瓦の出土が知られています。昭和11年には薬師堂跡が確認され、現在までに30次に及ぶ部分発掘が行なわれましたが、まだ伽藍配置は明らかになっていません。法隆寺系の軒丸瓦が出土しており、創建は奈良時代前期。

また、「法隆寺伽藍縁起并流記資財帳」には菟原郡内に法隆寺領が存在したことが記されており、行基開創の伝承がありますが、近年は鎌倉時代の再建が推定されています。★補完・解説版 P31. 35 参照

市内の指定物件	指定日	所在地等	備考
③ 伝芦屋廃寺塔心礎	S38. 4. 19	伊勢町 12-25	美術博物館庭園内

(文責・アドバイザー 南 ゆう子)



旧松山家住宅 松濤館
(芦屋市立図書館・打出分室)
★補完・解説版 P22. 23 参照

2015年度 総会 出席のお願い

下記の日時で、本年度の総会が開催されますのでご予約ください。

日時: **6月19日(金曜日)午後 5時30分～** 場所: **市民センター 301室**

総会終了後、**ミニ講和**「サッカーの話」があり、そのあと

隣接の多目的ホールにおいて **会員交流懇親会(パーティー)**を行います。

案内とご返事の往復ハガキを差し上げますので、到着次第、すぐに出欠の返信をして下さい。万一欠席の場合は委任状に必ず署名・捺印して返信して下さい。

2015年度 年会費 納入のお願い

本年度(4月1日～3月31日分)の芦屋ユネスコ協会の年会費未納の方はなるべく早く納入して下さい。
出来るだけ役員さんに現金で届けて頂ければ有難いです。(領収書をすぐにお送りします)

● 銀行に振込んで頂く場合は

三井住友銀行 芦屋駅前支店 普通口座 3901693

口座名義 芦屋ユネスコ協会 会長 廣瀬 忠子

※ 納入の遅くなった方は、6月15日(金)の総会で担当者に現金で納入して下さい。

ご予約頂きたい当面の主要行事と日程……………追って詳細を連絡します

- ◎ 6月19日(金)17時30分(市民センター)―総会・ミニ講和・会員懇親会
- ◎ 7月19日(日)10時(JR芦屋駅) ―民間ユネスコPR街頭行事(チラシ配布)
- ◎ 8月15日(土)12時(市民センター) ―平和の鐘を鳴らそう行事(含:軽食・懇談会)
- ◎ 12月15日(火)18時(ホテル竹園) ―年末講演会&親睦会(ディナー・ビンゴ・エンターテイメント)

日本ユネスコ協会連盟からの東日本大震災の支援募金にご協力をお願い致します

世界寺小屋運動のための「書き損じハガキ」のご提供をお願い致します

新入会員紹介―ご入会を歓迎申し上げます

- ① 松島 康人 様 ② 早川 恵子 様 ③ 巽 美鈴 様 ④ 西村 朝子 様
- ⑤ 山本 敦子 様

編集後記

最高のお花見日和の中、27名のユネスコバスツアー 無事終了しました。
明石海峡大橋からの絶景、花博会場で見た菜の花一面満開本当に心が洗われました。
建築家安藤忠雄氏監修のウエスティンホテルでの昼食も満足しました。このホテルには
イギリスのサッカー選手ベッカムも宿泊したそうです。食後の植物園も色々珍しい草花
に出会えました。最後に行った伊弉諾神宮、日本にも素晴らしい建造物が残っています。
悲しいことにそんな建造物に最近油の様なものが撒かれたみたいですね。

今年も総会のお知らせの時期になりました。皆様のご参加をお待ちしております。

本庄 美恵